



株主の皆様へ
第136期中間報告書

2013年4月1日から2013年9月30日まで

株式会社 豊田自動織機

TOYOTA INDUSTRIES CORPORATION

(証券コード 6201)





KD型ディーゼルエンジンは、トヨタIMV（新興国向け戦略車）に搭載され、アジア、中南米などを中心に販売を伸ばしており、低燃費、高性能などの理由から、お客様の高い評価をいただいています。

昨年12月には、海外向けの新型RAV4の生産を開始しました。従来の生産に加え、アッパーボデーの設計なども新たに担当したほか、世界最高水準の安全基準へ対応するなど、当社の技術力を随所に発揮しています。

当社は、2020年ビジョンを達成するために成長させる事業を、3つのユニット（ソリューション、キーコンポーネント、モビリティ）に分類しています。車両およびエンジン事業は、このうちトヨタ自動車向けの生産を主な役割として担う「モビリティユニット」に位置づけられており、当社のモノづくりを支える事業として、今後も品質や生産性の一層の向上に努めていきます。

目次

株主の皆様へ 1
 連結業績の概況 2
 事業別の概況 3.4
 連結決算 5.6
 連結貸借対照表の概要 5
 連結損益計算書の概要 6
 中間配当について
 トピックス 7.8
 株式の状況 9
 会社の情報 9
 株式についてのご案内 10

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。第136期中間報告書をお届けするにあたり、ごあいさつ申し上げます。

国内外の景気は、地域により濃淡はあるものの全体的に底堅く推移するなかで、当社は、各市場の動きに的確に対応し、販売の拡大に努めてまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日から9月30日までの6ヵ月間）の業績につきましては、自動車部門・産業車両部門などで販売が増加し、増収増益を達成することができました。

このような状況のなか、中間配当金につきましては、前期の中間配当金に比べ10円増配の、1株につき35円とさせていただきます。

グローバルで企業間の競争は年々激化の一途をたどっており、当社を取り巻く環境はますます厳しくなるものと思われれます。こうした競争に打ち勝っていくため、当社グループは、開発からサービスまでのあらゆる機能でイノベーションを生み出し、成長と質的向上の戦略を加速させてまいります。そのために、さまざまな事業を行う強みを活かし、ソリューション、キーコンポーネント、モビリティの各事業ユニットが競争力を磨いていくことはもちろん、ユニット間の横串機能を強化してシナジーを創出し、当社グループの総合力を最大限に発揮してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後も引き続き変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2013年11月

取締役会長 **豊田 鐵郎** 取締役社長 **大西 朗**



取締役会長
豊田 鐵郎

取締役社長
大西 朗

連結業績の概況

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期を2,185億円（29%）上回る9,814億円となりました。利益につきましては、人件費の増加、研究開発費の増加などがありましたものの、売上げの増加、グループあげての原価改善活動の推進に加え、為替変動による影響などにより、営業利益は前年同期を146億円（39%）上回る518億円、経常利益は前年同期を224億円（53%）上回る648億円となりました。四半期純利益は前年同期を195億円（81%）上回る435億円となりました。1株当たり

四半期純利益は前年同期を62円上回る139円、また1株当たり純資産は前期末を925円上回る5,645円となりました。

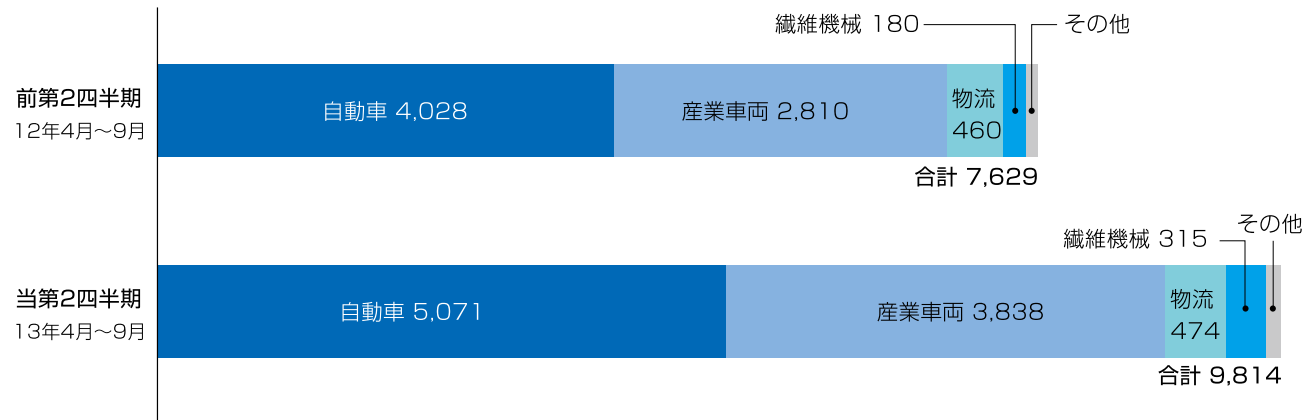
通期の業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ、連結売上高は2兆円、営業利益は1,050億円、経常利益は1,250億円、当期純利益は780億円に修正しております。

なお、為替レートにつきましては、通期で1USDドル97円、1ユーロ130円を前提としております。

事業別の概況

売上高

(単位:億円)



自動車

自動車部門におきましては、売上高は前年同期を1,043億円(26%)上回る5,071億円となりました。

このうち車両につきましては、ヴィッツは減少したものの、RAV4が増加し、売上高は前年同期を808億円(51%)上回る2,381億円となりました。

エンジンにつきましては、KD型ディーゼルエンジンは減少したものの、AR型ガソリンエンジンが増加したことにより、売上高は前年同期を24億円(2%)上回る1,076億円となりました。

カーエアコン用コンプレッサーにつきましては、国内・海外ともに増加した結果、売上高は前年同期を212億円

(19%)上回る1,329億円となりました。

電子機器・鋳造品ほかにつきましては、電子機器は減少したものの、鋳造品が増加したことにより、売上高は前年同期並みの283億円となりました。



産業車両

産業車両部門におきましては、市場は地域ごとに若干の違いがあるものの全体としては前期並みに推移するなか、当社は各地域において拡販活動を強力に推進してきました。この結果、主力のフォークリフトトラックが国内・海外ともに増加したことに加え、2013年3月にカスケード株式会社を子会社化したことにより、売上高は前年同期を1,028億円(37%)上回る3,838億円となりました。



カスケード社のアタッチメントを装着したフォークリフト



ジェネオB カウンタータイプ電動フォークリフト

物流

物流部門におきましては、物流受託事業が増加し、売上高は前年同期を14億円(3%)上回る474億円となりました。



物流受託事業

繊維機械

繊維機械部門におきましては、紡機、織機が増加したことにより、売上高は前年同期を135億円(75%)上回る315億円となりました。



RX300 高速リング精紡機

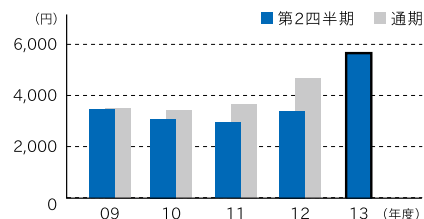
連結決算

連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)

	前期末 2013年3月31日現在	当第2四半期末 2013年9月30日現在
資産の部		
流動資産	780,517	808,804
固定資産	2,463,262	2,928,628
資産合計	3,243,779	3,737,433
負債の部		
流動負債	659,095	604,904
固定負債	1,059,750	1,312,241
負債合計	1,718,846	1,917,145
純資産の部		
株主資本	630,534	667,757
その他の包括利益累計額	842,980	1,100,047
新株予約権	1,478	603
少数株主持分	49,939	51,878
純資産合計	1,524,933	1,820,288
負債純資産合計	3,243,779	3,737,433

1株当たり純資産



連結損益計算書の概要

(単位:百万円)

	前第2四半期 2012年4月1日から 2012年9月30日まで	当第2四半期 2013年4月1日から 2013年9月30日まで
売上高	762,959	981,406
営業利益	37,210	51,806
営業外収益	18,068	28,710
営業外費用	12,838	15,651
経常利益	42,440	64,866
特別損失	6,616	—
四半期純利益	24,075	43,530

中間配当について

2013年10月31日開催の当社取締役会決議により、2013年9月30日の最終の株主名簿に記載もしくは記録された株主または登録株式質権者に対し、次のとおり中間配当金をお支払いします。

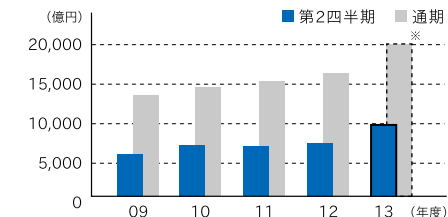
中間配当金

1株につき35円

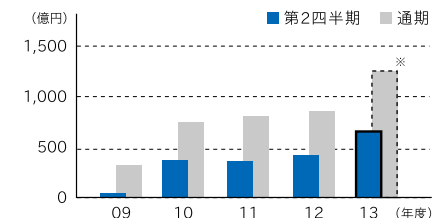
効力発生日ならびに支払開始日

2013年11月26日

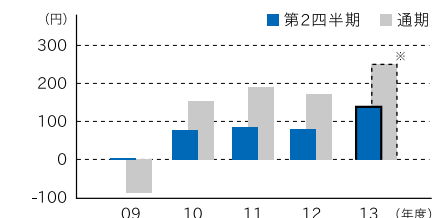
売上高



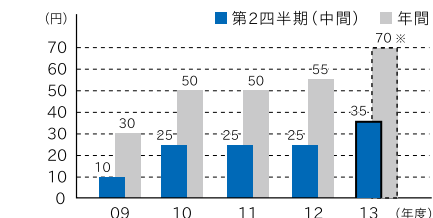
経常利益



1株当たり当期純利益



1株当たり配当金



※: 2013年度の通期業績および年間の配当金については見込みです。

トピックス

ブラジルのフォークリフト新工場が稼働開始



ブラジルのフォークリフト新工場
(Toyota Material Handling Mercosur
Indústria e Comércio de Equipamentos Ltda)

ブラジルのサンパウロ州で建設を進めていたフォークリフトの新工場が本年5月に完成し、関係者を招いて竣工式を開催しました。その後、新工場での生産準備を進め、10月から生産を開始しました。

これまで同国では、北米生産車を中心に輸入販売していましたが、市場ニーズが最も高いエンジンフォークリフトを現地生産に切り替えることで、お客様のご要望に一層タイムリーにお応えすることが可能となりました。

今後は、現地調達・内製化の拡大をはかり、競争力の向上に取り組んでいきます。

エンジン生産累計台数1,500万台を達成



エンジン生産累計1,500万台達成記念式典

当社では、1953年にエンジンの生産を開始してから60年目となる今年、エンジンの生産累計台数1,500万台を達成しました。

現在は、愛知県の碧南工場および東知多工場において、自動車用・産業用に、排気量1.0L～5.2Lまで幅広いクラスのディーゼルおよびガソリンエンジンを生産しています。

今後、自動車用・産業用ともに、排出ガス規制が世界各地で一層強化される見通しです。こうしたなか、当社はクリーンかつ低燃費なエンジンの開発・生産に努め、世界中のお客様に提供していきます。

コンプレッサーの生産体制をグローバルで強化



Toyota Industries Compressor Parts America, Co.

米国ジョージア州に設立したカーエアコン用コンプレッサーの部品生産会社Toyota Industries Compressor Parts America, Co.では、本年9月から生産を開始しました。これにより、優れた省燃費性能のため北米で需要が伸びている可変容量型コンプレッサーの生産増加に対応していきます。

また、成長するアセアン自動車市場に対応するため、インドネシアのカーエアコン用コンプレッサー生産会社P.T. TD Automotive Compressor Indonesiaでは新工場を建設し、2014年10月の稼働開始を予定しています。年間生産能力を現在の160万台から300万台に強化するとともに、現地調達率を引き上げ、競争力の向上に取り組んでいきます。

新型エアジェット織機JAT810を生産開始



新型エアジェット織機 JAT810

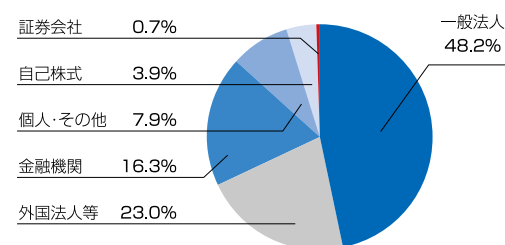
当社は本年8月に、繊維機械事業の主力商品であるエアジェット織機を10年ぶりにモデルチェンジし、新たにJAT810として生産を開始しました。空気によこ糸を飛ばすエアジェット織機では、当社は2003年発表のJAT710で10年連続世界シェアNo.1*を獲得しており、中国やインドをはじめとする世界中のお客様にご愛顧いただいています。

JAT810では、省エネ性能および生産性をさらに高めるとともに、使いやすさを重視した、視覚的で簡単な操作性を実現しています。*: 自社調べ

株式の状況 (2013年9月30日現在)

発行可能株式総数	1,100,000,000株
発行済株式総数	325,840,640株
株主数	19,150名

所有者別株式の状況



大株主の状況

株主名	持株数(千株)
トヨタ自動車株式会社	76,600
株式会社デンソー	29,647
東和不動産株式会社	15,697
豊田通商株式会社	15,294
日本マスタートラスト信託銀行株式会社<信託口>	9,433
日本生命保険相互会社	6,657
アイシン精機株式会社	6,578
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社<信託口>	5,922
豊田自動織機従業員持株会	4,801
ザバンク オブ ニューヨーク トリーティー ジャステック アカウント	4,198

(注) 上記のほか、当社が所有している自己株式12,681千株があります。

会社の情報 (2013年9月30日現在)

設立 1926年11月18日
資本金 804億円

従業員数 連結48,153名、単独13,378名
本社所在地 〒448-8671 愛知県刈谷市豊田町2丁目1番地 TEL 0566-22-2511 (代表)

取締役

代表取締役会長 豊田 鐵 郎
代表取締役副会長 吉田 和 憲
代表取締役社長 大西 朗
代表取締役副社長 山口 千 秋
代表取締役副社長 佐々木 一 衛
代表取締役副社長 森下 洋 司
専務取締役 古川 真 也
専務取締役 鈴木 雅 晴

専務取締役 佐々木 憲 夫
専務取締役 小 河 俊 文
取締役 加藤 正 文
取締役 大西 敏 文
取締役 小川 隆 希
取締役 大塚 幹
取締役 張 富 士 夫

執行役員

常務執行役員 野崎 晃 平
常務執行役員 山 本 卓
常務執行役員 福 永 恵 一
常務執行役員 浅井 裕 章
常務執行役員 藤原 啓 税
執行役員 土本 幸 久
執行役員 伊藤 天
執行役員 山岸 俊 哉
執行役員 原田 淳 一
執行役員 岡本 幹 彦
執行役員 村田 康 弘
執行役員 水野 陽 二 郎

執行役員 川口 真 広
執行役員 豊田 晋
執行役員 石崎 裕 二
執行役員 原 敬 三
執行役員 栗本 清 次
執行役員 國遠 正 章
執行役員 志水 敏 彦
執行役員 伊藤 浩 一
執行役員 河井 康 司
執行役員 粥川 浩 明
執行役員 山口 和 幸

監査役

常勤監査役 吉田 成 毅
常勤監査役 石川 覚 雄

監査役 渡辺 捷 昭
監査役 三田 敏 雄
監査役 ハスニュー・ガ・マルカ

株式についてのご案内

- 事業年度
4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会
6月
- 配当金支払株主確定日
3月31日
なお、中間配当を実施するときは9月30日
- 株主名簿管理人・特別口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社
- 上記連絡先
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL 0120-232-711

単元未満株式買取・買増制度のご案内

当社の株式は1単元が100株となっており、単元未満株式(100株未満)については市場で売買できません。ご所有の単元未満株式の売買をお考えの場合は、以下の制度をご利用ください。

- 単元未満株式買取制度 単元未満株式を**当社にご売却**いただくことができます。
- 単元未満株式買増制度 単元株式(100株)にするために、不足分を**当社からご購入**いただくことができます。お手続きの詳細につきましては、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)までお問い合わせください。

特別口座の株式について

「特別口座」の株式は、単元株式(100株)であっても、特別口座のままでは市場で売買できません。「特別口座」にご所有の単元株式について売買をお考えの場合は、「特別口座」から「証券口座」への株式のお振替をお願いいたします。お手続きの詳細につきましては、三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。

株式に関するお手続きのお問い合わせ先

株式に関する各種お手続きの窓口につきましては、株主様の株式の所有状況によって異なりますので、ご注意ください。

ご所有されている株式の口座区分	お問い合わせ先
特別口座	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
証券口座	口座を開設されている証券会社 ※

※：未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行までお問い合わせください。

この中間報告書に含まれる将来に関する記述は、現在において入手可能な情報に基づき記載されたものであり、実際の業績は、経済情勢・為替相場の変動等に依るリスクや不確実性により、記述と大きく異なる可能性があります。



株式会社 豊田自動織機

〒448-8671 愛知県刈谷市豊田町2丁目1番地

TEL 0566-22-2511 (代表) FAX 0566-27-5650

ホームページ <http://www.toyota-shokki.co.jp/>